

1 よこすか海洋文化フェア2025

～海洋文化を地域から～

近年、地球環境問題と資源・エネルギー問題の面で、一段と海洋の重要性が高まっています。三方を海に囲まれ海と深い関わりの中で特色ある歴史と文化を育んできた横須賀から、「海を知り、海を守り、海を育む」海のまちづくり(国際海の手文化都市)を提唱し続けています。



1 よこすか海洋シンポジウム2025(第27回)

「横須賀から南極へ！」 ～砕氷艦「しらせ」と昭和基地越冬～

日本の南極観測隊は、1957年に1次隊が昭和基地を建設してから現在に至るまで65年間以上にわたり、地球環境の観測を続けています。観測隊の送迎、昭和基地への物資輸送、また航海途上の海洋観測等の重要な任務を担う砕氷艦「しらせ」は、ここ横須賀が母港です。「しらせ」が所属する日本屈指の海上自衛隊基地である横須賀地方隊の概要と共に、意外に繋がる横須賀と南極の話題に耳をお傾けください。

第1部「横須賀地方隊について」

海上自衛隊 山口 宣久 海将補

第2部「南極の船・5か月のミッション」

海上自衛隊 岩瀬 剛 1等海佐

第3部「第64次南極地域観測隊 昭和基地越冬報告」

(国研)海洋研究開発機構 白野 亜実さん
(第64次南極地域観測隊員)

第4部 質疑応答



南極で活動中の「しらせ」
(提供「しらせ」乗組員)



海水調査中に会ったコウテイペンギン
(提供 白野亜実さん)



オーロラが広がる昭和基地
(提供 白野亜実さん)

と き 2025年9月15日(月) 13:30-16:30(開場13:00)
ところ 記念艦「三笠」講堂
参加料 無料
定 員 200名
申込み 募集案内は別途行います
主 催 よこすか市民会議(YCC)
後 援 横須賀市 (公財)横須賀市生涯学習財団
横須賀商工会議所
(一社)横須賀市観光協会

2 「1000年の森をつくる会」 (25年目)自然環境の保全と美化

「1000年の森をつくる会」は「よこすか市民会議」(YCC)の森林グループとして2001年(H13)にスタートしました。その後遅れること3年後の2004年(H17)4月に竹林グループが発足しました。また伐採した竹を使って竹細工をやりたいとの要望も多く2006年(H18)に竹細工グループを誕生させました。その他に会員(77名)の親睦を深めるためバーベキュー大会・芋煮会等を行っております。

1) 竹林整備

横須賀市のまちかど里親制度に参加して、今年度も衣笠山公園の竹林の整備(倒竹、腐竹、枯竹、過密集竹等の伐採と除去及び下草刈り等)を行います。整備作業は月に2回実施します。

2) 竹細工

伐採竹材を利用した竹細工においては、会員の竹細工技術向上を目的とした研究会を月1回実施しています。子供たちに物づくりの楽しさを経験してもらう竹細工教室を、学校、ソレイユの丘、猿島、イベント会場等に出かけて開催しています。

3) 植樹

従来の植樹作業は休止しており、現在は小規模ながら桜の育苗、植樹、観賞用桜(ソメイヨシノ、ヤエ、シダレ等)の接ぎ木を行いその苗を育てています。

主 催 よこすか市民会議(YCC)
後 援 横須賀市 (公財)横須賀市生涯学習財団
横須賀商工会議所
(一社)横須賀市観光協会



竹林整備(衣笠山公園)



竹細工教室(ソレイユの丘)

イベント案内は、開催予定日の1ヶ月前までに別途発信します。お問い合わせは、専用ダイヤル(090-1995-2001)。